



SHIROYAMA HOTEL
kagoshima

Press Release

2026 年 9 月 30 日

【SHIROYAMA HOTEL kagoshima】鹿児島市立美術館との初コラボ！

「伝説の写真家」ソール・ライターの世界観を再現したアフタヌーンティーを期間限定で開催
～歴史と文化を育んできた「城山」の地で実現。モノクロームから鮮やかな色彩へ紡ぐ「五感で味わうアート体験」～

【開催期間】2026 年 10 月 1 日(木)～2026 年 11 月 15 日(日)



SHIROYAMA HOTEL kagoshima（城山観光株式会社／所在地：鹿児島市／代表取締役社長：矢野 隆一）は 4 階「ザ ラウンジ カサブランカ」にて、鹿児島市立美術館の特別企画展「写真家 ソール・ライターの原点 Origins in Color」と連動したコラボレーションアフタヌーンティー「Saul Leiter Afternoon Tea（ソール・ライター アフタヌーンティー）ー 色彩と光の街角 ー」を、2026 年 10 月 1 日（木）から 11 月 15 日（日）までの期間限定で開催いたします。

1963 年開業の SHIROYAMA HOTEL kagoshima と、1954 年開館の鹿児島市立美術館。両施設は長年にわたり、ともに「城山」の地で歴史を紡いでまいりました。かつて鹿児島城（鶴丸城）を擁し、鹿児島の政治・文化の中心地として発展してきた城山の一带は、現在では様々な文化施設が点在する歴史と文化の回廊「かごしま文化ゾーン」として多くの人々に親しまれています。

地域とともに歩んできた両者が手を取り合うことで、展覧会とホテルでのティータイムをあわせた地域内の回遊性を高め、芸術の秋にふさわしい心豊かな時間をお届けしたいという想いから、今回の相互連携企画が実現いたしました。

鹿児島市立美術館との初のコラボレーションとなる今回は、「ニューヨークが生んだ伝説の写真家」ソール・ライターが捉えた光や影、情景をホテルシェフ・パティシエが一皿ひとさらに表現。モノクロームの世界から鮮やかな色彩、雨や街、人の姿など、作品に映し出される日常の美しさからインスピレーションを受け、特別なアフタヌーンティーに仕立てました。

■ 企画コラボにあわせ、特別試食会を実施

特別企画展の開幕および本コラボレーションの実施を記念し、**2026 年 10 月 2 日（金）13:00** より特別試食会を開催いたします。

当日は、鹿児島市立美術館 館長 楠元香代子 氏、ソール・ライター財団代表 マーギット・アープ 氏 夫妻、ならびに城山観光株式会社 代表取締役社長 矢野 隆一が出席。ホテルシェフ・パティシエによるメニュー開発のこだわりや作品背景の解説を直接聴きながら、写真の情景がどのように料理へと昇華されたのか、その表現と味覚を実際に体験していただきます。

■「Saul Leiter Afternoon Tea（ソール・ライター アフタヌーンティー）-色彩と光の街角-」メニュー詳細

01 | セイボリー ・サーモンミキュイ ビーツ風味のクリームチーズ トマトジュレ



1963 年 2 月号の『ハーパーズ・バザー』に掲載された、ソール・ライター撮影の女性モデルからインスピレーションを受けた一品。

サーモンのやわらかな色合いに、ビーツのクリームチーズとトマトジュレを重ね、写真の中の女性が纏う優雅な雰囲気を一皿に描きました。

『ハーパーズ・バザー』1963 年 2 月号のための撮影カット 複写プリント
© Saul Leiter Foundation (提供：鹿児島市立美術館)

02 | スコーン・キッシュ・サンドイッチ

・竹炭とクワトロチーズポテトのキッシュ

コントラストの美しい、静謐なモノクロームの世界を、竹炭の黒とチーズとポテトの白で一皿に映し出しました。

・キューカンバーサンドイッチ

ソール・ライターの作品に登場する、ニューヨークの街を走る緑と黄色のタクシーをイメージ。軽やかな味わいで街の一場面を表現しています。

・トマト卵サラダサンドイッチ

ソール・ライターが愛用したコダクロームフィルムのケースからインスピレーションを受けた一品。赤と黄色の色彩を取り入れ、創作の背景に思いを馳せるサンドイッチに仕立てました。

・イチゴのスコーン

雨のニューヨークを彩る「赤い傘」から着想を得た、鮮やかな赤が印象的なスコーン。甘酸っぱいイチゴの味わいととも、雨の街角に浮かぶひとつの赤を表現しました。

・プレーンスコーン

素材そのものの味わいを楽しめる、クラシカルなプレーンスコーン。知覧茶練乳クリーム、クロテッドクリームとともに楽しみください。



《私の気に入りの1点》1960 年頃、紙にグアッシュ、カゼイン、水彩
© Saul Leiter Foundation (提供：鹿児島市立美術館)

03 | ペストリー



左《無題》撮影年不詳
© Saul Leiter Foundation (提供：鹿児島市立美術館)

右《無題》撮影年不詳
© Saul Leiter Foundation (提供：鹿児島市立美術館)

・グアナラ

チョコレートで表現した小さなタクシーを飾り、ニューヨークの街角を走るタクシーの姿を一皿に。濃厚なチョコレートの味わいととも、作品に登場する街の風景をお楽しみください。

・チョコサンドクッキー

光と影が織りなすモノクロームの世界をイメージし、落ち着いた色調で仕上げたチョコレートサンドクッキー。

・レアチーズケーキ

「無題／赤いコートの女性」の後ろ姿と、ガラスに反射するオレンジのラインからインスピレーションを受けた一品。赤いコートを思わせる色彩と、ガラス越しに揺らぐ光をイメージし、幻想的な表情に仕上げました。

・SHIROYAMA チョココヌレ

モノクロ写真の静かな世界観から着想を得て、深い色合いに仕上げたチョコレートカヌレ。外は香ばしく、中はしっとりとした濃厚な味わいをお楽しみください。

・レモンケーキ

ソール・ライターが捉えた、光や色彩の美しさをイメージした爽やかなレモンケーキ。レモンの酸味とやさしい甘さが広がる、軽やかな味わいです。

04 | 別皿 ・SHIROYAMA ショートケーキ

ソール・ライターの代表作『足跡』をモチーフにショートケーキに「足跡」を忍ばせました。白く雪が積もったニューヨークの街路を、赤い傘をさした人物が歩く瞬間を切り取るように、遊び心を添えています。



ソール・ライター 《足跡》 1950 年頃 © Saul Leiter Foundation (提供：鹿児島市立美術館)



紅茶は実際のリーフフレーバーをテイस्टイングいただき、お好きな種類をお選びいただけます。

* アフタヌーンティードリンクはフリードリンク提供
その他、ノンカフェインやコーヒーもご用意しております。

■ 鹿児島市立美術館との相互コラボレーション特典

【 1 】アフタヌーンティー 10%割引

特別企画展の観覧チケット（10月1日は前売り券）ご提示で、アフタヌーンティー代金を10%割引

【 2 】展示会観覧料 100円割引

アフタヌーンティーをご利用いただいたお客様は、美術館の特別企画展観覧料が100円引き

【 3 】限定ポストカードプレゼント

アフタヌーンティーをご利用の方へ、先着・数量限定でオリジナルポストカードをプレゼント
（無くなり次第終了）

■ 開催概要

期 間： 2026年10月1日(木)～2026年11月15日(日)

場 所： SHIROYAMA HOTEL kagoshima ザ ラウンジ カサブランカ（4F）

時 間： 15：00～17：00 * 前日17時までの要予約／数量限定

料 金： お一人様 5,000円（消費税・サービス料込）

SHIROYAMA HOTEL kagoshima 公式サイト【SHIROYAMA アフタヌーンティー】

[【https://www.shiroyama-g.co.jp/restaurant/menu/detail_1343.html】](https://www.shiroyama-g.co.jp/restaurant/menu/detail_1343.html)

■ 連動企画：鹿児島市立美術館 特別企画展

展覧会名：「写真家 ソール・ライターの原点 Origins in Color」

会 期：2026年10月2日(金)～11月15日(日)

主 催：鹿児島市立美術館・南日本新聞社・KTS鹿児島テレビ

協 力：ソール・ライター財団

企画制作：株式会社 コンタクト

【https://www.city.kagoshima.lg.jp/artmuseum/exhibition-r8special_saul-leiter.html】

■お客様からのお問合せ先

ナビダイヤル：0570-07-4680（受付時間 9：00～18：00）

【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima <https://www.shiroyama-g.co.jp/>

〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL:099-224-2212 FAX:099-224-6686

企画広報部 牧/島添

E-mail：maki@shiroyama-g.co.jp y-shimazoe@shiroyama-g.co.jp kouhou@shiroyama-g.co.jp